

【意見】

自分は沼田市内の小学6年生と4年生の父親です。
現在の学校給食について意見させていただきます。
子供に出されるご飯が冷たいのはどうかと思います。
経費削減等で給食センターは無くなり、配送でのご飯配達となり、子供達に提供される時には温かさは無いとの事です。
食育を考える意味でも、ご飯は温かい状態で提供出来ませんか？
子供達の成長過程の大事な食事です。
沼田市でご飯だけは一括して炊飯、保温、配達するなり、学校単位で炊飯するなり出来ないのでしょうか？
自分の意見ですが、子供達に炊飯を担当させても食育の面では良いのではないかと思います。
温かいご飯が出れば、食べ残しによる廃棄の量も必ず減ります。
自分の周りの保護者も同じ考えの方がほとんどです。
アンケートを取るなり、市民の皆さんの意見を聞いた上で良い方向へ向かう事を願います。
沼田市の財政の問題もあるかもしれませんが、これからの未来を沼田市を担うのは子供達です。
良い食事、良い環境で育てていきませんか？

男性40代：市内在住

【回答】

学校給食のご飯につきましては、白沢調理場では自前で炊飯していますが、沼田給食センターと利根調理場では群馬県学校給食会へ委託し、各学校へ納入しております。

沼田給食センターと利根調理場で直接炊飯を行うには、建設や設備が必要となり、さらに、炊飯や配送にかかる人員確保が必要となります。

温かいご飯につきましては、食育の観点から大変意義あることと認識しておりますので、今後、民間委託等の可能性を含め、さらに地元食材などの活用等研究してまいりたいと考えております。

担当：教育部沼田給食センター給食係